

一般質問



安心して子育てができるための、次世代育成行動計画

防災計画について
地域と密になって推進



小林 市子 議員

質問 防災計画について、地域との連携の方策は。

答弁 防災計画に記載のある避難施設、避難場所には、現地に表示をすることで共に、万が一のときに地域や住民がどのような行動を取るべきか等を入

れた防災マップを作成して、各戸に配布の予定で

す。地域との連携は自主防災組織を立ち上げて訓練をして頂く中で、その地域にあった防災をより強化できるように、地域と密になって推進していくように考えています。

個人の尊重、プライバシーの侵害などを尊重しすぎて地域が壊れてきていることを懸念しています。

環境保全条例の見直しは
不備があれば考える

質問 条例における土地利用への対応は。

答弁 環境保全条例では、無秩序な開発を防止し、良好な環境を確保すること、また開発によって影響を受ける関係地域住民の同意を頂くように指導しています。法で規制をすると言うより、指導して対応をしています。不備があれば条例の見直しも考えていきたいと思っています。

今後の財政見通しは

負担割合を含めた点検が課題



三井 幹人 議員

質問 税収見込みと、今後の財政見通しは。

答弁 税収の決算見込み額は26億6000万円ほどで、予算額の確保はできる見通しです。個人町民税は予想以上に減額です。基幹税である固定資産税も地価の下落等から減額です。法人税については一部に回復傾向が見られ、前年比では若干伸びてい

ますが、来年度以降に期待するところです。

財政の見通しは、19年度以降2期目の三位一体の改革が予定され、さらに厳しい削減の見直し

が求められ、先行きは非常に不透明です。厳しい事態を予想しなければなりません。収入との兼ね合いを見れば、3年先の予算規模試算ではもう10億円ほど下がり62億円程度を見込んでいます。今後、強力な意識改革と効率的

次世代育成行動計画は
5年後の支援目標を

質問 次世代育成行動計画における今度の予定は。

な行政運営が求められています。更に負担割合も含めた事業全般に渡る点検が課題と考えています。

答弁 今回の行動計画は、5年後にどの程度の支援が広げられるかというもので、アンケートはその基礎資料として大切なものです。

保護者の方からは質の高いサービスが求められています。

現在、庁内で計画案の骨子を検討していますが、その結果を踏まえて、町民の皆さんの意見を聞き、最終案を作る予定です。